

令和3年9月8日

在学生各位

森ノ宮医療大学
保健医療学部長
前川佳敬

後期授業について

10月1日から後期授業が始まります。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大・医療逼迫はまだまだ厳しい状況にあり、現在大阪府に出されている緊急事態宣言も延長される可能性があります。そのため、まずは前期と同様、ハイブリッド型（対面授業とオンライン授業の併用、お昼を跨がない時間割）で授業を開始します。授業形態は、感染状況などによって適宜、適切に変更する可能性もありますので、大学ホームページやMORIPAの情報には十分注意してください。

これまで本学では、皆さん一人ひとりの感染対策行動により、学内で感染が広がったケース・学内クラスターの発生はありません。また、本学で実施した職域接種において、8割以上の学生がワクチンを接種してくださり、学内の安全性を高めることができました。しかしながら、現状の厳しい感染拡大状況においては、まだ完全な対面授業は困難です。これまで同様、皆様の感染対策を遵守した節度ある行動が必要不可欠です。自分の身を守ることが周囲を守ることに繋がります。感染しないこと、感染させないこと、クラスターを発生させないことが、皆さんの学ぶ機会を守ります。

不織布マスク着用・距離の確保・密の回避・換気・手洗い・消毒などの感染対策をこれまで以上に励行すること。そして無防備な行動は厳に慎むこと。学生と教職員が一丸となって、本学での教育を守りましょう。医療職を目指している皆さんは、意識高く、それができると信じています。